

## サギソウ

*Pecteilis radiata* (Thunb.) Raf.

岡山県：絶滅危惧Ⅱ類

環境省：準絶滅危惧

被子植物門 単子葉類

ラン科

## 選定理由

岡山県内には広く分布する植物であるが、身近な植物として昔から採集されて栽培されてきたが、生育地である湿地が開発や乾燥化により減少するにつれて、急激に減少してきた。現状では安定しているが、採取圧は依然高く、湿地の乾燥化も進行している現状では、今後とも注意深く監視していく必要がある。

## 存続を脅かす要因

湿地開発、土地造成、業者・マニア採取

## 分布状況

県下全域に分布する。白い花が目立つため、花期には園芸採取による盗掘が目立ち、次第に少なくなった。国内では本州、四国、九州に分布する。

## 生育情報

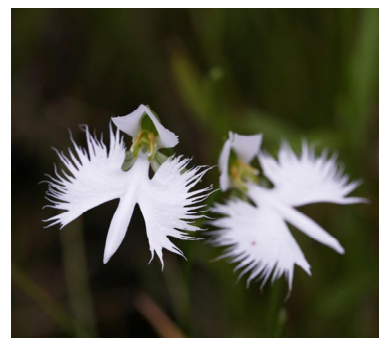
低地の湿地に生える地生の多年草。前年の走出枝の先端に生じた円形の球茎から地上茎を出す。茎は高さ15～40cm、茎の下部に3～5葉、およびその上部に少数の鱗片葉がある。花は白色で径約3cm。がく片は緑色。唇弁は大きく、3深裂し、中裂片は皮針形、側裂片は側方に開出して斜扇形で縁は深く細裂する。距は長さ3～4cm、斜めに下垂した先端は次第に太くなる。花期は7～8月。種子は10～11月に熟し、非常に小さく多数。

## 特記事項

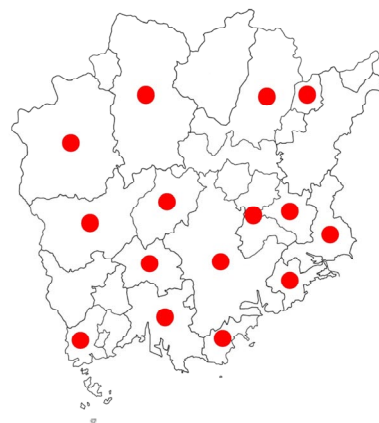
「自然公園法」による瀬戸内海国立公園の指定植物である。また「岡山県自然保護条例」による自然環境保全地域のうち、鯉ヶ窪湿原（新見市）で保護すべき種に指定され、捕獲等が禁止されている。

文献番号 121, 128

(西本孝)



撮影：西本孝



## ジンバイソウ

*Platanthera florentii* Franch. et Sav.

岡山県：準絶滅危惧

環境省：該当なし

被子植物門 単子葉類

ラン科

## 選定理由

岡山県北部のブナ林など樹林下に生育する植物であるが、生育地が減少したことから、個体数が激減した。今後とも生育地が森林の伐採によって減少する恐れが高いため、注意が必要である。

## 存続を脅かす要因

森林伐採

## 分布状況

新庄村などの県北部に分布する。森林の伐採などにより、少なくなった。国内では北海道、本州、四国、九州に分布する。

## 生育情報

ブナ帯の夏緑樹林内に生育する地生の多年草。茎は前年の根から出て、高さ20～40cm。葉は2個、根生状で、長だ円形、光沢があり、縁は波状に縮れ、長さ5～12cm。鱗片葉は数個、小形で花茎上にまばらにつく。花は淡緑色、5～10個、穂状にややまばらにつける。がく片、側花弁は長さ約5mm、唇弁は長さ約1cm。距は長さ1.5～2cmで、下方に湾曲する。花期は8～9月。

## 特記事項

「自然公園法」による瀬戸内海・大山隠岐国立公園ならびに氷ノ山後山那岐山国定公園の指定植物である。

文献番号 121, 128

(西本孝)



撮影：狩山俊悟

